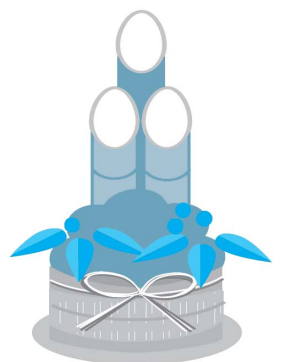




# 奥尻町長 新村 卓 実

# 謹んで新年のお慶びを申し上げます



新年あけましておめでとう  
ございます。

町民のみなさまには、輝か  
しい希望に満ちた新春を健や  
かに迎えられたことと心から  
お慶び申し上げます。

日頃よりそれぞれの分野で  
ご活躍され、町の活性化のた  
めにご尽力をいただいております  
こと、さらに、町政に対  
し、ご理解とご協力をいただ  
いておりますことに、厚くお  
礼を申し上げます。

さて、  
私が町政の執行を担い早い  
もので三年九ヶ月が経ち、残  
す任期も僅かとなりました。  
この間、町政に対するご意  
見やご要望、時にはご叱正を  
真摯に受け止め、自らを正し  
た中で自治運営に努めてまい  
りました。

今、顧みるとき、私が町長  
に就任した当時、リーマンショッ  
クが世界中を席卷し、国内に

おきましても円高デフレ経済  
の渦の中に飲み込まれた直後  
で、経済の低迷が地方自治体  
にとって非常に厳しい状況と  
なっております。

しかし、町政運営に関しま  
しては、町民皆様のご理解と  
ご協力により、この厳しい局  
面を乗り越えることができ深  
く感謝いたしております。

昨年の話題では、ロンドン  
オリンピックでの日本人選手  
の活躍で感動や喜びなど、皆  
さんも興奮して応援されたこ  
とと思います。また、十二月  
には山中伸弥教授がノーベル  
生理学・医学賞を受賞し、同  
じ日本人として誇りに思うと  
ともにたいへん喜ばしいでき  
事であったと感じております。

## 新政権の誕生

政治では、先般十二月の衆  
議院議員総選挙でございます。

前回の選挙では、国民から  
大きな期待と支持を受けた民  
主党が政権与党となりました  
が、今回の選挙では、デフレ  
経済からの脱却、東日本大震  
災による復興政策や原発問題、  
TPP（環太平洋戦略経済連  
携協定）政策、尖閣諸島等の  
領土問題、消費税の増税など  
が争点となり、多くの政党に  
よる厳しい選挙戦となりまし  
たが、結果的には自由民主党  
が大差で第一党となり、新た  
な連立政権が誕生し、今後の  
政権運営に期待しているこ  
ろです。

## ◆町政について◆

町内に目を向けますと、本  
年二月には町長選挙がござい  
ます。よって、新年度は骨格  
予算となりますので平成二十  
五年度の政策について、お知  
らせることができませんが、  
大きな項目について何点か述  
べたいと思います。

副町長	荒谷 時夫
総務課長	竹田 彰
地域政策課長	後藤 巖
住民課長	田中 敦詞
建設水道課長	小山内 政悦
水産農林課長	鷹原 哲夫
企業管理課長	三浦 成一
発電課長	柴野 憲司
青苗支所長	松川 博俊
空港管理事務所長	松川 治樹
環境センター所長	坂本 敬
会計管理者	泉澤 克尚
他職員	一 同

# 地域の支え合いと 活力ある町づくりを目指して

## 病院医師の確保

まず、病院経営についてですが、私はこの任期中において国保病院における病院経営を円滑に運営するため、医師の確保に積極的に行動してまいりました。全国的に医師不足が深刻な中、本町に勤めていただいている三名の医師の方々に深く感謝すると同時に、安心して暮らせる地域医療を提供するため、作業療法士や管理栄養士などの専門的スタッフの確保が課題となっております。

## 離島航路の確保

次に一昨年から昨年においてフェリーと航空航路の問題が発生いたしました。フェリー会社の経営縮小に伴う減船減便によるダイヤ改正や航空会社の経営不振による一部路線での撤退など厳しい実情に対し、町といたしましては、いずれの路線も町民の足であり重要な生活路線であることから、この大きな問題について住民のニーズや利用者との目線に沿った運行体制が整えられるよう強く働きかける必要があります。

## 水産業の活性化

次に本町の基幹産業である漁業についてですが、ここ数年ホッケやイカ等の主要水産物の水揚げの減少、漁業者の高齢化や後継者不足、燃油価格の高騰やTPP問題など、漁業を取り巻く環境はたいへん厳しい状況にあります。奥尻港湾や青苗漁港整備の継続、水産物の新しい拠点となる漁獲物鮮度保持施設（奥尻地区）の新設などハード面での整備のほか、アワビやナマコ種苗放流、サケ・サクラマス・ヒラメ・ニシンなどの稚魚の放流など漁業資源の回復に積極的に取り組んでいくとともに、新らしく始めた「岩方キ増養殖」では、稚貝の順調な成育を確認しており、今後の成果が期待されます。このようなことから、島の漁業の活性化のためには「つくり育てる漁業」の推進が重要かと考えております。

## 財政状況の改善

懸案の財政状況においては、平成二十三年度の実質公債費比率は13・4%で早期健全化の基準となる25%と比較し、大きく下回っており良好な財

政状態を維持しておりますが、油断することなく予算の計画執行に努力をしていかなければなりません。

結びに、今時代は大きく変わるうとしております。本年の四月から執行される改正離島振興法（時限立法）では、「国の責務規定」、「離島活性化交付金」、「離島特別区域制度」を新たに創設し、人の往来や生活物資の輸送に係る費用の改善も規定され、これからの離島振興の新たな第一歩を踏み出す大変意義ある年を迎えようとしています。

新しい年が町民皆様にとりまして、幸せ多い年でありますようご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。

平成二十五年 元旦



### 奥尻町国民健康保険病院

院長 長東 常 視  
副院長 柴田 正  
" 泉里 豪 俊  
歯科医長 渡邊 一 史  
薬局長 渡邊 久 代  
看護師長 前田 裕 子  
事務局長 禿 義 廣  
他職員 一 同

### 奥尻町選挙管理委員会

委員長 成田 敏 雄  
委員 他 田 一 同  
書記長 竹田 彰

### 奥尻町監査委員

代表監査委員 佐藤 稟 一  
事務局長 小山 和 恭

### 奥尻町農業委員会

会長 長谷川 博  
他委員 一 同  
事務局長 鴈原 哲 夫